



新春
対談

石川光次郎 × 清原 果耶 × 村井 嘉浩

宮城県議会議員

2021年度前期連続テレビ小説
「おかえりモネ」ヒロイン

宮城県知事

宮城が舞台の連続テレビ小説「おかえりモネ」でヒロイン・永浦百音を演じる清原果耶さんに、
宮城の魅力やドラマ撮影に向けた意気込みをお聞きました。



昨年を振り返って

知事 あけましておめでと〜ういらい
ます。
清原さんにとって2020年はどの
ような年でしたか？
清原さん 2020年はいろいろな
事を見つめ直すきっかけになる年だっ
たなと思います。今までの考え方や
生活の仕方などについて、ゆっくり
ゆ〜くり眺めていた一年だったように
思います。
知事 昨年は新型コロナウイルス感
染症のために撮影などにもいろいろな
影響があったのではないのでしょうか。
清原さん 自身はそれほど影響が
ありませんでしたが、知り合いの女
優さんなどの話を聞くと、舞台の公
演が中止になるなど、やはり影響は
大きかったようです。
知事 議長は、2020年はどのよ
うな年でしたか？
議長 コロナ一色ですね。普段でき
ないことができた一年とも言えます。
また、議長になって一年になります
が、議員の時とは置かれている立場
が違うので、緊張感を持って取り組
んでいます。そして、議長室に行く



ドラマの撮影について

知事 清原さんは2021年度前期
の連続テレビ小説のヒロインとい
うことですが、これまでも2回ほど朝
ドラに出演されています。ヒロイン
というのは気持的にも違うものが
あるのではないかと思います。い
かがでしょうか。
清原さん そうですね。確かに、ヒ
ロインとしてやらなければいけない
ことがあるとは思いますが、ただ一
つ大きく共通しているのは、この作
品と一緒に作っているという思い
が一番前面にあって、それは今も変

わらない思いになっています。

知事 なるほど。そうすると、作品
に対する強い思いは一緒ということ
ですね。
議会での「おかえりモネ」に対する期
待感はいかがですか？
議長 それはもう、全国に宮城県
を発信できる良い機会だということ
で、皆さん大変期待しています。宮
城の良さを上手く発信していただけ
ると嬉しいです。

知事 今回は気象予報士を目指す役
柄ですが、台本を覚えるだけではな
く、気象予報士に関する情報などの
知識も必要とされるのでしょうか。

清原さん ドラマのスタッフの中に
「気象予報士担当」という方がいて、
その方が実際に試験を受けに行っ
たり、一番分かりやすい本を調べてく
ださるので、なかなか難しいですが、
地道に少しずつ勉強しています。

知事 宮城の方言についてはいかが
ですか？
清原さん 方言もことは指導の先生
がいます。ドラマの舞台となる宮城
県の中でも、地域によって方言が少
し違うようなので、その変化を教え
てもらったりしています。

宮城の魅力について

知事 清原さんは大阪のご出身です
よね。私も大阪出身なのですが、県
議会議員になられた時は宮城県の
方言がわからなくて非常に苦労しま
した。今でも地域によっては難しい
こともあります。清原さんもなか
なか大変だと思うのですが、し〜かりと
演技されているようで素晴らしいと
思います。

知事 登米市と気仙沼市の雰囲気は
いかがですか？
清原さん クランクインは登米市で
2週間ほどロケを行い、その後気仙
沼市に移りました。

登米編が「山」、気仙沼編が「海とい
う環境でしたが、空気が全然違っ
たという感じがしました。



でも、どすぢも「温かいな」という印象を受けました。もしこの地域に住んだら、こういう刺激をもらえるんだらうな、ということを感じながらロケを行っていました。

知事 エキストラの人たちはかなり地元の人たちに入ってもらったのではないですか？

清原さん そうです。登米・気仙沼で募集をかせていただきたき、大変たくさんの方に参加していただき、直接お話しすることはできませんでしたが、私が現場を離れる時に「頑張ってください」とたくさんの方にお声をかけていただき、とても励みになりました。

知事 そう言っていたら嬉しそうですね。こちらの人は寡黙な人が多いですが、皆さん優しいんです。

議長 なかなか自分から声をかけるということができない人が多いと思いますが、その中で声をかけてくれるという事はすごいと思います。

知事 撮影の間には、カキやホヤは食べましたか。関西の人はホヤを食べないですよね。

清原さん ホヤをいただきました。「癖がないので食べてみてください。」と言われ、あまり良く分からずにい

いただきました。おいしかったです。

知事 それは良かったです。カキは少々体が小さいですが、濃厚でおいしいので、いろいろと召し上がっていただきたいと思います。

それから登米はお米がおいしいところなんですよ。

清原さん はい。朝、ロケに行くとおにぎりのお弁当を出してもらえるのですが、そのおにぎりのお米がとってもおいしくて衝撃を受けました。毎朝そのお弁当が楽しみで撮影を頑張っていました。

知事 それは良かったです。宮城県は牛肉もおいしいんですよ。宮城県産の黒毛和牛の中で一定基準以上A5・B5のものだけが「仙台牛」と名乗ることができるので、「仙台牛」と書いてあれば間違いなくおいしいと思います。



今年の抱負について

知事 それでは、2021年はこういう年にしたい、というような抱負を一言お願いします。

まずは議長からお願いします。

議長 今年は、昨年延期になった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、宮城県でもサッカー競技が行われます。また、同様に昨年延期になった「全国豊かな海づくり大会」が本県で初めて開催されますので、宮城の復興の姿を広く発信していきたいと思っています。

さらに、新型コロナウイルス感染症の収束を目指して、それに対応できるようなふるさとをつくっていかねばいけないと思います。

清原さん 2021年は「おかえりモネ」の放送があるので、ひたすら撮影を頑張って、宮城県の皆さん、そして全国の皆さんに見ていただけたら良いなと思います。

知事 今年は、東日本大震災から丸10年目の節目になります。また、新しい県の総合計画である「新・宮城の未来ビジョン」の初年度でもあります。「コロナ後の経済回復など、さまざまな課題に取り組んでいかに



東京のレストランでも仙台牛を取り扱っているお店がありますので、今度食べてみてください。

議長 宮城野ポークなどの豚肉も好きですね。県内には豚肉がおいしいところも多いです。

清原さん 豚肉もおいしいのですね。今度食べてみようと思います。

知事 大阪でもいろいろおいしいものがありましたけれども、こちらにきて食べるものがないなと感じました。とにかく水がきれいなんですよ。それから土も良いのでお米がおいしいです。このように宮城県は食糧が豊富です。今回宮城に縁ができましたので、ぜひいろいろと召し上がってみてください。

県民の皆さんへのメッセージ

はならないと感じています。

知事 それでは最後に、県民の皆さんに向けてのメッセージをお願いします。

まずは議長から県議会を代表してお願いします。

議長 復興の完遂を村井知事と両輪でしっかり頑張ってもらいますので、よろしく願っています。

清原さん やはり一番は「おかえりモ

ネ」という作品を楽しみに待っていた

だけると良いなと思います。クワンクインしてからずっと思っていることでもあるのですが、撮影させていただいている登米市や気仙沼市の魅力がたくさんつまった温かくて優しいドラマにしていきたいと思っていますので、どうか放送を楽しみにお待ちいただきたいと思っています。

知事 ありがとうございます。今回の連続テレビ小説「おかえりモネ」について、本当に楽しみにしています。

思い切ったのびのびと撮影に臨んで

いただき、素晴らしい作品をつくっていただきたいと思います。

宮城県のみならず応援しております。本日はどうもありがとうございます。



宮城県が舞台の連続テレビ小説「おかえりモネ」ロケ現地取材会が行われました

2021年度前期連続テレビ小説「おかえりモネ」は、「海の町」気仙沼市に生まれ育ち、「森の町」登米市で青春を送るヒロイン永浦百音が、「気象予報」という「天気」とことん向き合う仕事を通じて、人々に幸せな「未来」を届けてゆく、希望の物語です。

昨年の9月から11月にかけて、登米市、気仙沼市で撮影が行われました。

また、9月30日にはロケ現地取材会が行われ、清原さんは、県民の皆さんに向けて「朝から心が温かくなり、勇気づけられる、優しいドラマをしっかり作っていきな」と思っています。宮城に住む人たちの物語ですので、言い回しや行動など、共感できる場所を探しながら楽しんでください。ドラマを通して、宮城をより好きになってもらえるよう頑張ります」と話していました。



清原 果耶

大阪府出身。アミューズ事務所所属。女優、ファッションモデル、歌手。2014年「アミューズオーディションフェス2014」でグランプリを獲得。2015年、連続テレビ小説「あさが来た」で女優デビュー。以来NHKでは、大河ファンタジー「精霊の守り人」シリーズ、連続テレビ小説「なつぞら」などで存在感を発揮。2018年「透明なゆりかご」でドラマ初主演を務め、2019年は夏の特集ドラマ「マンゴーの樹の下で」ルソン島、戦火の約束」の熱演にも注目が集まる。「螢草 菜々の剣」は初の本格時代劇ながら主人公・菜々役を好演する。

石川 光次郎

宮城県仙台市出身。東北学院大学卒業、2005年から宮城県議会議員。現在5期目。2019年11月から第4代宮城県議会議長。

村井 嘉浩

大阪府豊中市出身。防衛大学校を卒業後陸上自衛隊東北方面航空隊にヘリコプターパイロットとして配属される。1992年松下政経塾入塾、1995年から宮城県議会議員を務め、2005年11月から宮城県知事に就任。現在4期目。